

実現への
くらしの
願い

市民と力あわせ 頑張ります

日本共産党 **宮岸みなえ**



白山の仙人谷崩落問題で国会交渉する宮岸議員(右)。左端は藤野衆院議員(2016年1月)

くらしの願い 市民と力あわせ実現させる

「子育て応援を」と一歩ずつ実現

- 1997年初当選。学童保育実現を第一歩に、「子育て応援を」と頑張ってきました。
- 2008年、中学卒まで医療費助成に。お母さん方が「子育て応援を」と市長に涙ながら訴えるなどの、運動が実りました。
- 2010年、病児保育開設。「仕事を休んでばかりではクビになる」などの声をくり返し議会に届けてきました。
- 2015年、ついに18歳まで窓口無料が実現しました。

こんな願いも実現

- 胃がん検診に胃カメラ導入
- 就学援助の新入学用品費が入学前に支給に
- 普通教室に冷房が順次設置に
- 運転免許証返納者の支援にタクシー券追加

本当に助かりました

2015年末、幼い子どもを抱え離婚したお母さんから相談が。相談で生活保護を受け、その後仕事に就き、喜ばれました。医療やくらし、税の取り立てなど寄せられる相談は様々。4年間で約400件にもなります。

市民に開かれた議会へ 提案し、行動しています

議会の改革へ、提案してきました

- 政務活動費が公開に**
さらに領収書もふくめインターネットなどでも公開するよう求めています。
- 歳費7万円の引き下げを**
条例の共同提案を、他の議員によびかけてきました。
- 委員会もケーブルテレビで公開を**
「議会だけでなく各種委員会も」と求めています。

市民に知らせ 市政をチェック

議会便りを毎回発行。市政を市民に知らせ、一緒にチェックしています。



助成金も企業献金も 受け取りません

年320億円もの税金を分けどる政党助成金。金銭感覚を麻痺させ、政治腐敗を生みだしています。日本共産党は助成金も企業・団体献金も受け取りません。だから「住民が主人公」を貫けます。

主要政党の 助成金受取額 (2016年)

自民党	175億円
公明党	30億円
おおさか維新	7億円
民進党	93億円
社民党	4億円
日本共産党	0円

日本共産党 共同の力で政治を変えます

総選挙でも、市民と野党の共同をすすめます



1月7日、市民連合の野党4党共同街宣(新宿)で訴える志位氏ら、4野党の代表

野党4党の合意事項

- ① 安保法制を廃止し、立憲主義を回復する。
 - ② 「アベノミクス」による国民生活破壊、格差と貧困を是正する。
 - ③ TPPや沖縄問題など国民の声に耳を傾けない強権政治を許さない。
 - ④ 安倍政権のもとでの憲法改悪に反対する。
- * 共通政策を、さらに豊かにしていきます

草の根から共同を 広げましょう

市民・国民の運動が、政治を変えるおおもとの力。ご一緒に声を広げましょう。



力合わせて 頑張ります



衆院議員 藤野保史

自民 公明 これですべて市民のくらしが守れるでしょうか

- 国政では: 安倍政権と一体に、**暴走政治**を推進
- 市政では: **年金カット**、「戦争する国づくり」賛成

● 市民の負担増に賛成

介護保険料: 5,740円→6,220円に引き上げ(基準額H27年3月会議)
介護保険料は、発足当初の2,605円から、2.4倍に。自民・公明の議員は、引き上げに毎回、賛成してきました。

下水道料金: 基本料金95円引き上げで1,190円に(H27年3月会議)

● 一方で「大企業の立地に10億円の税金を助成」に賛成

(H27年3月会議)

	共産党	社民党	民進党	公明党	自民系
年金2.5%削減中止を求める請願 (H25年6月会議)	○	×	×	×	×
憲法違反の安全保障関連2法の廃止を求める請願 (H28年3月会議)	○	○	×	×	×

○:賛成 ×:反対